

平成24年度事務事業評価表(平成23年度振り返り)

政策名		子どもの未来と文化をはぐむまち		施策番号・名		13		生涯学習の推進		基本事業番号・名		13-03		文化財の保護・活用												
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (25年度に向けた方向性等)								
	所管課長名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等				特定財源に伴う一般財源		一般財源							
	事務事業名												24年度以降方向性				25年度以降方向性				事業費 (実績額) (千円)	事業費の概要説明	事業費 (実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		
13-03-01	生涯学習課 文化財係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国)文化財保護法 (市)東久留米市文化財保護条例	対象 文化財保護審議会委員 手段・内容 ①文化財の市指定審議 ②保護に関する重要事項の審議・建議	文化財保護審議会委員数	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成23年度	説明欄:	平成23年度	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	説明欄:			
	生涯学習課長 山下 一美				9	1	3	61	267	328	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	61	説明欄:	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	61	説明欄:				
	文化財保護審議会運営事業				平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	122	説明欄:	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	122	説明欄:
	上乗				平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	112	説明欄:	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	112	説明欄:
13-03-02	生涯学習課 文化財係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国)文化財保護法 (市)東久留米市文化財保護条例	対象 市内にある文化財 手段・内容 ①文化財保護に伴う調査 ②指定に伴う調査 ③特別調査	文化財の数	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成23年度	説明欄:	平成23年度	24年度以降方向性		25年度以降方向性		説明欄:			
	生涯学習課長 山下 一美				7,874	4,115	6,746	164	713	877	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	144	説明欄:	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	144	説明欄:				
	文化財保存調査事業				平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	149	説明欄:	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	149	説明欄:
	上乗				平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	68	説明欄:	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	68	説明欄:
13-03-03	生涯学習課 文化財係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国)文化財保護法	対象 文化財 手段・内容 ①施設管理 ②施設機械整備委託 ③施設修繕	文化財施設数	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	24年度以降方向性	拡大	25年度以降方向性	拡大	平成23年度	説明欄:	平成23年度	24年度以降方向性	拡大	25年度以降方向性	拡大	説明欄:			
	生涯学習課長 山下 一美				9	1	9	1,333	758	2,091	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	1,333	説明欄:	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	1,333	説明欄:				
	文化財施設管理事業				平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	907	説明欄:	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	907	説明欄:
	上乗				平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	957	説明欄:	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	957	説明欄:
13-03-04	生涯学習課 文化財係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国)文化財保護法	対象 埋蔵文化財包蔵地(遺跡)と出土文化財 手段・内容 ①開発計画との調整 ②遺跡の試掘・確認調査 ③遺跡の調査指導 ④出土文化財の整理・活用 ⑤調査報告書の作成・管理	開発等により調査・保存が必要な埋蔵文化財包蔵地(遺跡)数	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成23年度	説明欄:	平成23年度	24年度以降方向性		25年度以降方向性		説明欄:			
	生涯学習課長 山下 一美				13	7	7	4,475	3,121	7,596	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	3,125	説明欄:	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	3,125	説明欄:				
	埋蔵文化財保存事業				平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	3,384	説明欄:	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	3,384	説明欄:
	上乗				平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	3,235	説明欄:	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	3,235	説明欄:

平成24年度事務事業評価表(平成23年度振り返り)

政策名		子どもの未来と文化をはぐむまち		施策番号・名		13		生涯学習の推進		基本事業番号・名		13-03		文化財の保護・活用										
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体						一般財源分				全庁評価会議 (25年度に向けた方向性等)				
	所管課長名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額)	人件費 (理論値)	トータル コスト	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等				特定財源に伴う一般財源		一般財源					
	事務事業名			①	②	①+②	①	②	①+②	(千円)	(千円)	(千円)	事業費 (実績額) (千円)	事業費の概要説明	事業費 (実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等								
13-03-05	生涯学習課 文化財係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (市) 東久留米市文化財保護条例	対象 指定文化財	平成23年度	50	平成23年度	1	平成23年度	50	平成23年度	124	平成23年度	323	平成23年度	447	24年度以降方向性 現状維持 25年度以降方向性 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 3 説明欄： 見学者の利便性を考慮して、屋外にある指定文化財について説明板を設置している。引き続き、新規および経年劣化による全体的な取替が必要なものに関して実施していく必要がある。	説明欄：	平成23年度	124	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	説明欄： 見学者の利便性を考慮して、屋外にある指定文化財について説明板を設置している。引き続き、新規および経年劣化による全体的な取替が必要なものに関して実施していく必要がある。
	生涯学習課長 山下 一美			平成22年度	50	平成22年度	1	平成22年度	49	平成22年度	142	平成22年度	397	平成22年度	539			平成22年度	142					
	文化財説明板設置事業			財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	手段・内容 ①新指定文化財の説明板設置 ②既存説明板の改修	平成21年度	48	平成21年度	3	平成21年度	47	平成21年度	143	平成21年度			450	平成21年度	593	平成21年度	143		
				上乗	<input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)		意図	文化財の内容を解説し、見学者の利便性を図る。	設置が必要な指定文化財数	設置数(新規・改修)	これまでの設置数													
13-03-06	生涯学習課 文化財係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (市) 東久留米市文化財保護条例 (市) 東久留米市文化財修理費等補助金交付要綱	対象 文化財	平成23年度	1	平成23年度	1	平成23年度	27	平成23年度	150	平成23年度	179	平成23年度	329	24年度以降方向性 現状維持 25年度以降方向性 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3 説明欄： 文化財修理補助事業は、個人(団体)所有の文化財を維持・伝承する有効な手段であり、自治体が積極的に支援していく必要がある。近年は「無形民俗文化財」の道具類の修繕・補充が多く行われており、情報を交換することによって年次的に修繕する物件を把握するよう有効性を高めている。今後は有形文化財や国登録文化財(特に建造物の茅葺屋根)の修繕に対する支援についても検討する必要がある。	説明欄：	平成23年度	150	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	説明欄： 文化財修理補助事業は、個人(団体)所有の文化財を維持・伝承する有効な手段であり、自治体が積極的に支援していく必要がある。近年は「無形民俗文化財」の道具類の修繕・補充が多く行われており、情報を交換することによって年次的に修繕する物件を把握するよう有効性を高めている。今後は有形文化財や国登録文化財(特に建造物の茅葺屋根)の修繕に対する支援についても検討する必要がある。
	生涯学習課長 山下 一美			平成22年度	1	平成22年度	1	平成22年度	26	平成22年度	150	平成22年度	149	平成22年度	299			平成22年度	150					
	文化財修理補助事業			財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	手段・内容 文化財の修理	平成21年度	1	平成21年度	1	平成21年度	25	平成21年度	200	平成21年度			450	平成21年度	650	平成21年度	200		
				上乗	<input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)		意図	市内文化財の適切な伝承	修理を要する文化財数	修理された文化財数	これまでの修理された文化財数													
13-03-07	生涯学習課 文化財係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国) 文化財保護法	対象 埋蔵文化財	平成23年度	40	平成23年度	1	平成23年度	38	平成23年度	178	平成23年度	981	平成23年度	1,159	24年度以降方向性 現状維持 25年度以降方向性 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄： 発掘調査報告書は文化財保護法によって発行が規定されており、調査を実施した場合は必ず作成しなければならない。23年度は「向山遺跡Ⅲ」の平安時代編を300部発刊し、公共機関への配布等を除いた冊数を一般販売している。調査によって発行が必要なものが増加してきているが、原稿や計測資料、図面作成等のIT化と印刷冊数・配布先の見直しを行い、改善を進めている。	説明欄：	平成23年度	178	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	説明欄： 発掘調査報告書は文化財保護法によって発行が規定されており、調査を実施した場合は必ず作成しなければならない。23年度は「向山遺跡Ⅲ」の平安時代編を300部発刊し、公共機関への配布等を除いた冊数を一般販売している。調査によって発行が必要なものが増加してきているが、原稿や計測資料、図面作成等のIT化と印刷冊数・配布先の見直しを行い、改善を進めている。
	生涯学習課長 山下 一美			平成22年度	38	平成22年度	1	平成22年度	37	平成22年度	183	平成22年度	991	平成22年度	1,174			平成22年度	183					
	埋蔵文化財調査報告書刊行事業			財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	手段・内容 調査報告書の刊行	平成21年度	37	平成21年度	1	平成21年度	36	平成21年度	177	平成21年度			1,100	平成21年度	1,277	平成21年度	177		
				上乗	<input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)		意図	調査成果を記録として後世に残し、広く公開する	刊行が必要な調査件数	刊行数	これまでの刊行数													
13-03-08	生涯学習課 文化財係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (市) 東久留米市文化財保護条例 (市) 東久留米市無形民俗文化財保護費補助金交付要綱	対象 郷土芸能団体	平成23年度	6	平成23年度	200	平成23年度	6	平成23年度	200	平成23年度	357	平成23年度	557	24年度以降方向性 現状維持 25年度以降方向性 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3 説明欄： 郷土芸能の伝承は、各団体の不断の努力によって維持されており、市の貴重な財産として支援していく必要がある。市の行事等の出演依頼が近年増加し、活動も活発であるため、今後は一層の側面支援の充実が必要である。	説明欄：	平成23年度	200	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	説明欄： 郷土芸能の伝承は、各団体の不断の努力によって維持されており、市の貴重な財産として支援していく必要がある。市の行事等の出演依頼が近年増加し、活動も活発であるため、今後は一層の側面支援の充実が必要である。
	生涯学習課長 山下 一美			平成22年度	6	平成22年度	200	平成22年度	6	平成22年度	200	平成22年度	358	平成22年度	558			平成22年度	200					
	郷土芸能保存の支援事業			財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	手段・内容 ①郷土芸能団体への補助金交付 ②情報提供等の支援	平成21年度	6	平成21年度	200	平成21年度	6	平成21年度	200	平成21年度			1,000	平成21年度	1,200	平成21年度	200		
				上乗	<input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)		意図	郷土芸能団体の活動が継続	教芸能団体数	補助金交付額	継続している郷土芸能団体数													

平成24年度事務事業評価表(平成23年度振り返り)

政策名		子どもの未来と文化をはぐむまち		施策番号・名	13	生涯学習の推進		基本事業番号・名	13-03	文化財の保護・活用																					
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乘、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (25年度に向けた方向性等)													
	所管課長名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額)	人件費 (理論値)	トータル コスト	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等			特定財源に伴う一般財源			一般財源												
	事務事業名			①	②	①+②	①	②	①+②	(千円)	(千円)	(千円)	事業費 (実績額) (千円)	事業費の概要説明	事業費 (実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等															
13-03-09	生涯学習課 文化財係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 根拠法令等	対象 市民	平成23年度 114,621 (人)	平成23年度 1 (件)	平成23年度 31,978 (冊)	平成23年度 1,298 (冊)	平成23年度 1,338 (冊)	平成23年度 2,636 (冊)	24年度以降方向性 現況維持 25年度以降方向性 現況維持	必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄： 平成23年度に東久留米のあゆみ第3巻「東久留米の近代史—明治・大正・昭和前期」刊行し、今後続巻の調査と準備に入る。また、ふるさとマップ等の資料集の在庫のないものがあり、新規刊行とあわせて検討する必要がある。	平成23年度 1,298	24年度以降方向性 現況維持 25年度以降方向性 現況維持	必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄： 平成23年度に東久留米のあゆみ第3巻「東久留米の近代史—明治・大正・昭和前期」刊行し、今後続巻の調査と準備に入る。また、ふるさとマップ等の資料集の在庫のないものがあり、新規刊行とあわせて検討する必要がある。	説明欄：																
	生涯学習課長 山下 一美															手段・内容 ①東久留米のあゆみシリーズの発刊(既刊・第1・2巻、予定3・4巻) ②資料集の刊行	市民人口	年度中の刊行数	これまでに活用された資料集の数	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度		
	文化財資料集刊行事業																			財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	<input type="checkbox"/> 市独自上乘せ(上乘・横出)	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図 市内の文化財や歴史を知り、郷土への関心と理解を深める。	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度
	平成21年度 114,606 (人)																			平成21年度 0 (件)	平成21年度 31,488 (冊)	平成21年度 0 (冊)	平成21年度 930 (冊)		平成21年度 0	平成21年度 0					
13-03-10	生涯学習課 文化財係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 根拠法令等	対象 市民	平成23年度 114,621 (人)	平成23年度 1 (件)	平成23年度 200 (部)	平成23年度 0 (部)	平成23年度 223 (部)	平成23年度 223 (部)	24年度以降方向性 現況維持 25年度以降方向性 現況維持	必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄： 「くるめの文化財」を年1回刊行し、平成23年度は第27号「国の登録文化財・村野家住宅」を特集。担当職員が調査・執筆し、平成21年度より印刷も内部印刷とした。郷土資料室において配布。図書館、市制情報コーナー等において閲覧可能。定期的に市内の文化財や歴史について紹介しており、希望が多いため、従来の正式な印刷に復活することも検討中。	平成23年度 0	24年度以降方向性 現況維持 25年度以降方向性 現況維持	必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄： 「くるめの文化財」を年1回刊行し、平成23年度は第27号「国の登録文化財・村野家住宅」を特集。担当職員が調査・執筆し、平成21年度より印刷も内部印刷とした。郷土資料室において配布。図書館、市制情報コーナー等において閲覧可能。定期的に市内の文化財や歴史について紹介しており、希望が多いため、従来の正式な印刷に復活することも検討中。	説明欄：																
	生涯学習課長 山下 一美															手段・内容 ①「久留米の文化財」(年1回)の刊行	市民人口	年度中の刊行数	頒布数(年間)	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度			
	文化財パンフレット刊行事業																			財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	<input type="checkbox"/> 市独自上乘せ(上乘・横出)	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図 市内の文化財や歴史を知り、郷土への関心と理解を深める。	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		
	平成21年度 114,606 (人)																			平成21年度 1 (件)	平成21年度 200 (部)	平成21年度 0 (部)	平成21年度 210 (部)		平成21年度 300 (部)	平成21年度 0 (部)					
13-03-11	生涯学習課 文化財係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 根拠法令等	対象 市民	平成23年度 114,621 (人)	平成23年度 18 (人)	平成23年度 612 (人)	平成23年度 22 (人)	平成23年度 892 (人)	平成23年度 914 (人)	24年度以降方向性 現況維持 25年度以降方向性 現況維持	必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3 説明欄： 講座等への応募は増加しているため、毎年変化のある企画立案が必要である。講師派遣が増加しつつあり、経費はほとんど内部人件費のみで行うよう改善している。また、国登録文化財の「村野家住宅」の特別見学会はNPO法人等が主催し、教育委員会がその支援にあたるなど、市民主体の事業として行われており、今後も継続する必要がある。	平成23年度 22	24年度以降方向性 現況維持 25年度以降方向性 現況維持	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄： 講座等への応募は増加しているため、毎年変化のある企画立案が必要である。講師派遣が増加しつつあり、経費はほとんど内部人件費のみで行うよう改善している。また、国登録文化財の「村野家住宅」の特別見学会はNPO法人等が主催し、教育委員会がその支援にあたるなど、市民主体の事業として行われており、今後も継続する必要がある。	説明欄：																
	生涯学習課長 山下 一美															手段・内容 ①東京文化財ウィーク公開・企画事業 ②郷土史講座 ③講師派遣等	市民人口	講座等実施回数	講座等への参加者数	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度			
	文化財講座等普及事業																			財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	<input type="checkbox"/> 市独自上乘せ(上乘・横出)	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図 市内の文化財や歴史を知り、郷土への関心と理解を深める。	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		
	平成21年度 114,606 (人)																			平成21年度 20 (人)	平成21年度 879 (人)	平成21年度 22 (人)	平成21年度 1,191 (人)		平成21年度 1,213 (人)	平成21年度 606 (人)					
13-03-12	生涯学習課 文化財係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (市) 東久留米市郷土資料室設置要綱 根拠法令等	対象 市民	平成23年度 114,621 (人)	平成23年度 281 (日)	平成23年度 2,132 (人)	平成23年度 369 (人)	平成23年度 2,898 (人)	平成23年度 3,267 (人)	24年度以降方向性 現況維持 25年度以降方向性 現況維持	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄： 19年8月より展示公開を開始した。文化財係の業務も始まっている。さらに広範囲なPRを行うとともに、講座・特別展等の企画事業を充実し、活用度を高めていく必要がある。経費的には整備事業が終了し、20年度より経常的な運営費のみの負担となった。定年退職に伴う専門職員の補充が今後の課題である。	平成23年度 369	24年度以降方向性 現況維持 25年度以降方向性 現況維持	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄： 19年8月より展示公開を開始した。文化財係の業務も始まっている。さらに広範囲なPRを行うとともに、講座・特別展等の企画事業を充実し、活用度を高めていく必要がある。経費的には整備事業が終了し、20年度より経常的な運営費のみの負担となった。定年退職に伴う専門職員の補充が今後の課題である。	説明欄：																
	生涯学習課長 山下 一美															手段・内容 郷土資料室の整備及び運営	市民人口	開室日数	施設利用者	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度			
	郷土資料室運営事業																			財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	<input type="checkbox"/> 市独自上乘せ(上乘・横出)	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図 市内の文化財や歴史を知り、郷土への関心と理解を深める。	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		
	平成21年度 114,606 (人)																			平成21年度 291 (日)	平成21年度 2,460 (人)	平成21年度 450 (人)	平成21年度 2,980 (人)		平成21年度 3,430 (人)	平成21年度 2,630 (人)					

平成24年度事務事業評価表(平成23年度振り返り)

政策名		子どもの未来と文化をはぐくむまち		施策番号・名		13		生涯学習の推進		基本事業番号・名		13-03		文化財の保護・活用													
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乘、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体						一般財源分				全庁評価会議 (25年度に向けた方向性等)							
	所管課長名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等						特定財源に伴う一般財源		一般財源						
	事務事業名												24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	事業費 (実績額) (千円)	事業費の概要説明	事業費 (実績額) (千円)		事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等						
13-03-13	生涯学習課 文化財係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (市) 東久留米市社会教育活動費補助金交付要綱 根拠法令等	対象 市内文化財保護団体 手段・内容 ①活動費補助金の交付 ②研修会等の支援 ③協働事業(研究)の推進	団体数 平成23年度 4 (団体) 平成22年度 4 (団体) 平成21年度 3 (団体)	活動団体数 平成23年度 4 (団体) 平成22年度 4 (団体) 平成21年度 3 (団体)	活動団体数 平成23年度 4 (団体) 平成22年度 4 (団体) 平成21年度 3 (団体)	平成23年度 30 平成22年度 99 平成21年度 76	平成23年度 112 平成22年度 99 平成21年度 76	平成23年度 142 平成22年度 129 平成21年度 106	24年度以降方向性 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3 現状維持 25年度以降方向性 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3 現状維持 説明欄：従前で市郷土研究会が主要な団体であったが、近年、古文書、郷土芸能、里唄など個別の団体が活動しているが、それらの諸団体への支援が課題となる。文化財や歴史に関する市民の学習意欲は高まりつつあり、多角的な受け皿と協働事業が推進できる団体の育成が必要である。今後は、補助金のみならず、さまざまな角度からの支援の検討が要請される。						平成23年度 30 平成22年度 30 平成21年度 30	説明欄：従前で市郷土研究会が主要な団体であったが、近年、古文書、郷土芸能、里唄など個別の団体が活動しているが、それらの諸団体への支援が課題となる。文化財や歴史に関する市民の学習意欲は高まりつつあり、多角的な受け皿と協働事業が推進できる団体の育成が必要である。今後は、補助金のみならず、さまざまな角度からの支援の検討が要請される。	平成23年度 30 平成22年度 30 平成21年度 30	24年度以降方向性 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3 現状維持 25年度以降方向性 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3 現状維持	説明欄：行財政改革アクションプラン3 (2) 補助金の適正化に向け検討中							
	生涯学習課長 山下 一美									財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乘 <input type="checkbox"/> 市独自上乘せ(上乘・横出)	意図 文化財保護団体の育成	平成23年度 4 (団体)	平成23年度 4 (団体)	平成23年度 4 (団体)	平成23年度 30 平成22年度 99 平成21年度 76						平成23年度 112 平成22年度 99 平成21年度 76	平成23年度 142 平成22年度 129 平成21年度 106	24年度以降方向性 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3 現状維持 25年度以降方向性 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3 現状維持	平成23年度 30 平成22年度 30 平成21年度 30	説明欄：従前で市郷土研究会が主要な団体であったが、近年、古文書、郷土芸能、里唄など個別の団体が活動しているが、それらの諸団体への支援が課題となる。文化財や歴史に関する市民の学習意欲は高まりつつあり、多角的な受け皿と協働事業が推進できる団体の育成が必要である。今後は、補助金のみならず、さまざまな角度からの支援の検討が要請される。	平成23年度 30 平成22年度 30 平成21年度 30	説明欄：行財政改革アクションプラン3 (2) 補助金の適正化に向け検討中
	文化財保護団体支援 事業																										